



麻里布小だより

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>



令和5年3月号 大野元良

春はそこまで「弥生」！

弥生(3月)の語源として、「いやおい(弥生)」が変化したもの、という説があります。「いや(弥)」は、「いよいよ」「ますます」などの意味を有し、「おい(生)」は「生い茂る」と使われるように、草木がだんだん芽吹く時節であることを示しているようです。2月も下旬を迎え、「三寒四温」の気候を肌で感じるようになりました。春はそこまで訪れています。

子どもたちは、学年のまとめに元気よく取り組む毎日を過ごしています。各担任は、1年間学級をお預かりする中で、子どもたちにこんな力をつけたい、こんな集団に育てたいという目標を掲げ、支援に努めてまいりました。その手応えを感じながら、「有終完美」をめざす3月といたします。

二分の一成人式「夢を語る会」～4年生～

2月の参観日の2日間で、4年生は学級ごとに二分の一成人式「夢を語る会」を開催しました。10才を節目に、これまでの成長をふり返り、将来への夢や目標を抱かせることを意図するもので、踊りの披露、これまでの思い出を語る呼びかけ、将来の夢の発表、歌やリコーダーの演奏等、学級の特色を生かした会になりました。保護者の皆様のご参観、誠にありがとうございました。

キャリア教育という言葉をご存じだと思いますが、子どもたちの社会的自立に向けて、その基盤となる「基礎的・汎用的能力」の育成と、夢を抱かせ、さらに夢を志に進化させようとする意味合いをもつ取組の事です。

今回の「夢を語る会」は、その取組の一つであり、常に夢(自分がしたいこと)や目標をもちながら、自分にふさわしい生き方を実現しようとする契機になることを願っています。

開校150周年式典を挙行了しました！ ～詳しくは本校ホームページをご覧ください～

1月27日(金)に開校150周年式典を挙行了しました。杉岡副市長様、守山教育長様、麻里布中学校 大谷校長様他、記念事業実行委員会の皆様のご臨席を賜り、盛大な式典となりました。改めて、これまで事業へのご理解をいただいた全ての皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

式典では、ご来賓からの祝辞を賜る他、校旗の新調や、「まりふの森」改修をはじめとする事業の披露や、児童も制作に携わった学校紹介のビデオ上映等を行いました。6年生の大黒屋旭さんのあいさつや、オープニングや校歌斉唱の場面での金管バンドの演奏等、児童の凛とした表情、参加児童の立派な態度を見ながら、校長として胸を張れる式典となりました。式典に続いて、元消防長 國清宏様から、地域の歴史を中心とした貴重なご講演をいただきました。

また、150周年記念プロジェクトの壁画も完成しました。「一見の価値あり」です。ぜひ、ご覧ください。

事業をとおして、地域の皆様とともに、新しい歴史づくりに邁進する意を新たにしたいところです。

祝 受賞の報告です！

1月号で、本校が読書感想画コンクールの優秀賞をいただいたことをご報告いたしました。この度、その上位審査となる九州山口各県学校図書館協議会主催のコンクールで、努力賞を受賞しました。これからの励みにいたします。改めて、子どもたちの頑張りを称えたいと思います。

また、5年生の山下創哉さんは、「身近な土木を描いてみよう！ 図画コンクール」での成績が認められ、岩国優秀文化賞を受賞しました。先の表彰式に立派な態度で臨みました。おめでとうございます！！



150周年記念プロジェクト
壁画完成！(運動場東側)

